

指定管理者による管理運営の実施状況報告

- 1 施設名： 筑後広域公園芸術文化交流施設
- 2 指定管理者名： ちくごJR芸術の郷事業団
- 3 指定期間： 平成30年4月1日～令和5年3月31日
- 4 施設設置目的： 筑後地域の芸術文化団体やまちづくり団体等との連携を図りながら、地域の情報発信や発展に寄与する。
- 5 管理運営についての点検結果（平成30年4月1日～平成31年3月31日）
 - (1)点検方法： 事業報告書、現地確認・ヒアリング等をもとに、指定管理者による管理運営の実施状況の点検を行った。
 - (2)点検結果： 別添のとおり

1 管理運営状況総括表

大項目	事業計画（取り組みや改善の内容等）	管理運営の概要
①公共性（公益性）の確保	<ul style="list-style-type: none"> 施設の設置経緯と目的を踏まえ、地域との連携・協同を図りながら、地域密着型の施設として文化振興に寄与する。 平等利用の観点から、全ての人々が快適に施設を利用できる運営を行う。 	<ul style="list-style-type: none"> 地元自治体やNPO法人等と連携を図りながら、「芸術文化事業」「交流事業」「体験事業」を3本の柱とし、筑後地域出身の芸術家やゆかりの作家などの展覧会並びに住民参加型のイベントや体験事業を実施し、公園内だけではなく筑後船小屋駅周辺を巻き込んだ事業を展開した。 公の文化施設としての利便性と安全性に配慮し、来館者に対する案内表示や通路の安全確保を行うとともに、ホームページ予約システムの運用等により、全ての人々が利用しやすい環境を整えている。また、駐車場満車時やHAWKS ベースボールパーク筑後での試合開催日、催事等により混雑が予想されるときは駐車場に職員を配置し誘導・案内等を行うなど、快適に施設を利用できるよう駐車場管理を徹底した。
②施設利用及びサービス向上	<ul style="list-style-type: none"> より広域的な集客を図るため、九州新幹線主要駅でのPRやSNSの活用等、あらゆるメディアを駆使した効果的な広報に努める。また、JR九州グループのネットワークを活かした広報を行う。 <p>（目標：利用者数 90,000 人）</p>	<ul style="list-style-type: none"> ホームページ、Facebook、チラシ配布などを通じ、展覧会等の広報を行っている。パンフレットを外国語表記にするなど、海外からの来館者にも配慮した広報を行っている。「こどもアカデミー講座」については、教育委員会を通じて筑後七国の小学校にチラシを配布するなど、臨機応変な広報に努めた。 JR九州の筑後船小屋駅周辺の各駅及び博多駅や小倉駅等の16駅に、ポスターやチラシ等を設置した他、九州新幹線筑後船小屋駅ホームの時刻表横に、告知・最寄駅表示を掲出した。また、九州一円に配付するパンフレットに、九州芸文館の広告を掲載し広報活動の強化を図った。 旅行会社へのセールスにより、ツアーバスの受け入れによる団体客の集客に繋がった。 <p>（施設利用者数 : 101,929 人（対前年度 +29.4%） 施設稼働率 : 55.8%（対前年度 +1.6%））</p> <ul style="list-style-type: none"> 施設の設置目的に沿って、施設の特性を活かした自主事業を展開している。 <p>（自主事業数 : 24 事業（対前年度 +1 事業） 参加者数 : 51,681 人（対前年度 +65.6%））</p> <p>① 芸術文化事業 事業数 : 8 事業（対前年度 +1 事業） 参加者数 : 28,084 人（対前年度 +219.8%）</p> <p>② 体験事業 事業数 : 9 事業（対前年度 +1 事業） 参加者数 : 7,611 人（対前年度 +9.7%）</p> <p>③ 交流事業 事業数 : 7 事業（対前年度 △1 事業） 参加者数 : 15,986 人（対前年度 +3.2%）</p> <p><主なもの> 「九州芸文館開館5周年記念特別展 郷土に残る 卑弥呼・磐井の足跡をたどる展」、 「船小屋トリエンナーレ2018」、「九州芸文館アカデミー講座」、 「教育プログラム」（近隣特別支援学校児童に対する陶芸体験講座など） 「筑後七国卑弥呼の火祭り2018」</p>

大項目	事業計画（取り組みや改善の内容等）	管理運営の概要
	<ul style="list-style-type: none"> ・利用者のニーズや利用状況の把握により、利便性の高い施設を目指す。 ・サービスマニュアルを作成し職員の役割・担当を明確にする。 ・サービス研修を実施する。 ・高齢者や障がいのある方等への配慮を行う。 	<ul style="list-style-type: none"> ・アンケート等により利用者の声を集約し、職員間で問題の解決と情報共有を行った。 ・居心地の良い空間とするため、サービスマニュアルに沿った取組みを徹底するとともに、他施設のサービス対応等の視察研修を実施した。 ・雨天時に、車椅子を利用される高齢者や障害のある方が車で来館された際は、入口までの通路がぬかるみ通行が困難なため、駐車場から近い管理事務室側から入館してもらうこととした。
③経営（収支）改善	<ul style="list-style-type: none"> ・利用の促進と収入確保を目指すとともに、経費の節減に努め、経営の効率化を図る。 	<ul style="list-style-type: none"> ・JR九州のネットワークを活用した広報や定期的利用者へのアプローチ等により、稼働率向上と収入確保に努めている。 ・不必要な照明等をこまめに切るなど、経費の節減に努めている。 ・新電力会社との契約により、コスト削減を図った。 <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-top: 5px;"> <ul style="list-style-type: none"> 〔 利用料金収入実績 : 4,683 千円 (対前年度 +38.0%) 〕 〔 県委託料 (指定管理料) : 112,619 千円 (対前年度 +7.3%) 〕 </div>
④職員確保方策及び健全な財政基盤	<ul style="list-style-type: none"> ・「高い専門性」「豊かな技能」を有し、地域文化の創出に情熱的に取り組む人材を確保する。 ・指定管理者として望まれる安定した経営と財政基盤を構築する。 	<ul style="list-style-type: none"> ・継続した事業実施やサービスの質の確保のため、専門知識・技術や現場対応経験を有する職員を配置するとともに、受付業務等で利用者を長時間待たせることなどが無いよう、スタッフ全員が貸館受付業務を行えるようにしている。 ・借入金はなく、健全な財務体質を維持している。
⑤施設管理上の個別事項	<ul style="list-style-type: none"> ・個人情報保護に努めるとともに、情報公開については、県条例を遵守する。 ・災害等の緊急時にはマニュアルに即した対応を行い、利用者の安全確保に努めるとともに、危機管理に対する職員の教育を徹底して行う。 	<ul style="list-style-type: none"> ・指定管理者で策定した個人情報の保護に関するマニュアルに基づき、職員全員に対する研修の実施により適切な対応に努めている。 ・本館スタッフ、レストランスタッフ、警備員合同で防災訓練及び救急救命・AEDの取り扱い方の講習を実施した。 ・危機管理マニュアルを作成し、全スタッフに配付の上、事務室及び受付に配置している。

2 点検結果

<input type="checkbox"/> A+ (提案内容を上回った) <input checked="" type="checkbox"/> A (提案内容をやや上回った) <input type="checkbox"/> B (概ね提案内容のとおり) <input type="checkbox"/> C (提案内容をやや下回った) <input type="checkbox"/> D (提案内容下回った)	<p>【総合コメント】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・施設の設置目的を踏まえ、美術展鑑賞の機会の提供や、地域と連携した各種ものづくり体験講座の実施など、施設の特徴を活かした多彩な文化事業を実施している。 ・利用者の声を集約し職員間で問題解決と情報共有を行うとともに、サービスマニュアルに沿った取組みの徹底や、高齢者や障がいのある方に配慮した対応を行うなど、施設利用者へのサービス向上に努めている。 ・JR九州のネットワークを活用した広報や定期的利用者へのアプローチ、ツアーバスの団体客の集客等により、利用料金収入は38%増加、施設利用者数は29.4%増加し目標数値を上回るなど、施設の利用促進と収入の確保を図るとともに、経費の削減に努め、経営の効率化を図っている。 <p>以上から総合的に判断した結果、提案内容をやや上回った管理運営が行われている。</p>
--------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------	------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------